

## 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-224	小学校	生活	生活	第1、2学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
61 啓林館	生活 129 130	わくわく せいかつ 上 いきいき せいかつ 下		

## 1 編修の基本方針

## 学びをつなぐ 未来をひらく

～今までの生活科を大切に。これからの生活科の可能性を広げる。～

生活科が誕生して約30年。ずっと大切にしてきた「豊かな体験と活動」をこれまで以上に大切に編修しました。人や社会、自然と関わりながら、これからの新しい時代を生きるための資質・能力を育むとともに、豊かな人間性を醸成することを目標として、児童が夢中になって思いや願いを実現しようとする学習活動を設定しています。さらに、1人1台タブレット時代に合わせ、低学年の発達の段階と特性に配慮した新しいICTの活用例を提案できるよう、次のような編修方針を立てました。



紙の教科書



ICTの活用

特色  
1

## 学びが「深まる」教科書

・「わくわく」→「いきいき」→「ぐんぐん」の3段階構成で、主体的・対話的で深い学びを実現します。

特色  
4低学年にぴったり!  
ICTの活用を提案

・教科書紙面にタブレット端末や電子黒板などの ICT 機器 を活用した学習活動の例を掲載し、教室外の体験と教室内の学びを一体化できるように工夫しています。

特色  
2学びの「つながり」と  
「広がり」が見える教科書

- ・幼児期の学びや育ちを大切にした スタートカリキュラム に関する単元が充実しています。
- ・合科的・関連的な指導を丁寧に示し、低学年教育全体の充実を目指しました。
- ・3年生以降への接続を丁寧に示した「ステップブック～みらいにむかって～」の資料単元で自信と意欲をもって進級できるように工夫しています。

特色  
5「もっと知りたい!」を  
保障する QR コンテンツ

- ・児童の「もっと知りたい!」という意欲に応え、「生き物図鑑」「調理方法」「防災図鑑」など豊富な資料を電子ブック形式の デジタルたんけんブック で閲覧できるようにしています。
- ・アサガオの発芽やチョウの羽化、セミの声など、動画や音声のコンテンツが充実しています。

特色  
3

## 児童の「豊かな感性」を育む教科書

・「不思議だな」「すごい!」「何だろう?」と児童の心を揺さぶり、活動にいざなう写真や図鑑が充実しています。



# 学びが「深まる」教科書 ～3段階構成～



本教科書は単元の流れをわかりやすく示すために、**わくわく→いきいき→ぐんぐん**の3段階構成にしています。

## ①わくわく・・・児童の意欲を喚起し、思いや願いを高める工夫をしています。



上 p.2-5

**単元導入「わくわく」**は、単元扉とわくわくタイムの4ページで、児童の学習意欲を喚起し、**心も体も動き出す、主体的な活動**へと導きます。



**学びのスタートは  
児童の思いや願いから!**

わくわくタイムには、「楽しそう!」「何だろう?」「やってみよう!」という思いや願いを高める学習活動を設けています。単元の導入で児童の思いや願いを高めることで、その後の豊かな活動につながります。

## ②いきいき・・・直接体験を大切に、主体的・対話的で深い学びが実現できます。



上 p.8-9

**主な活動「いきいき」**は、身近な人、社会、自然などの**対象に直接働きかける学習活動**を大切にしています。また、友達と対話したり、カードをかいいたりする姿を写真やイラストで例示し、**体験活動と表現活動が豊かに行き来すること**で、**相互的に学びが深まる**ように配慮しています。

「見付ける」「比べる」「たとえる」「試す」「見通す」「工夫する」などの学習活動が充実しています。

## ③ぐんぐん・・・伝え合い交流し、学びを振り返る場面が充実しています。



上 p.12-13

**振り返り「ぐんぐん」**では、**他教科等との関連**を図りながら、言葉・絵・動作・劇化などの表現を楽しむ活動や、目的に応じてタブレット端末や電子黒板などの**ICT機器を活用**する活動など、多様な表現方法を例示しています。

単元末の振り返りで、自らの成長や学が楽しさを実感することで、次の活動への安定的で持続的な意欲を育みます。

思いや願いをもつ

活動や体験をする、感じる・考える

伝え合う・振り返る

### 学習指導要領にぴったりフィット!

「わくわく」→「いきいき」→「ぐんぐん」の流れは、生活科の学びのプロセスとして学習指導要領に記載されている「思いや願いをもつ→活動や体験をする→感じる・考える→伝え合う・振り返る」に沿った流れになっているので、生活科を初めて指導する先生方にも安心してご利用いただけます。





# 学びの「つながり」と「広がり」が見える教科書



入学期

## ① 幼児期の学びや育ちを大切に「スタートカリキュラム」が充実しています。

上巻の巻頭の「すたあとぶつく〜がっこう だいすき いちねんせい〜」の単元では、幼児期に育まれた資質・能力を発揮しながら、楽しく安心して学校生活をはじめることができるように工夫しています。



上 [小寸] p.3

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を示した写真を掲載し、自信や意欲・安心感を高めて小学校生活をスタートできるように配慮しています。



上 [小寸] p.8-9

幼児期に親しんだ遊びを通して仲間づくりをおこなったり、生活科を入口として楽しみながら教科学習へ移行していったりする活動の例を具体的に示しています。

1年生

## ② “合科的・関連的な指導”を丁寧に示し、低学年教育全体の充実を目指しました。

紙面の各所に『他教科マーク』を掲載し、他教科とのつながりをわかりやすく示しています。



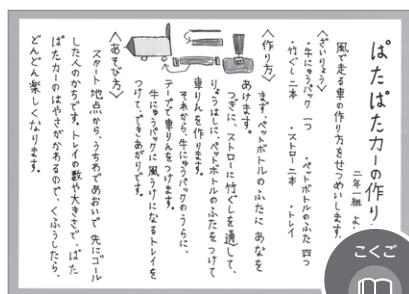
上 p.31



上 p.46



上 p.60



下 p.69



上 p.62-63

2年生

## ③ 3年生以降への接続を丁寧に示した「ステップブック」で自信と意欲をもって進級できるように配慮しました。

下巻の巻末の「ステップブック〜みらいに むかって〜」の資料単元では、幼児期や生活科で培った資質・能力を自覚するとともに、3年生以降の未来への期待感を高め、自信と意欲をもって進級することができるように工夫しています。



3年生へ



下 [小寸] p.4-7

特色  
3

## 児童の「豊かな感性」を育む教科書



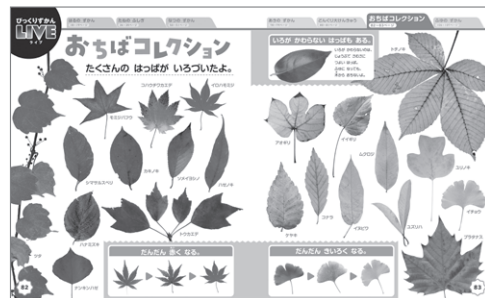
### 児童の心を動かすダイナミックで躍動感のある写真

「不思議だな」「すごい!」「何だろう?」と児童の心を揺さぶり、より豊かな学習活動を実現する教科書にしました。



### びっくりずかん

児童の知的好奇心や探究心をくすぐるビジュアルな図鑑ページを新設しました。



上 p.82-83

特色  
4

## 低学年にぴったり!の ICT の活用を提案

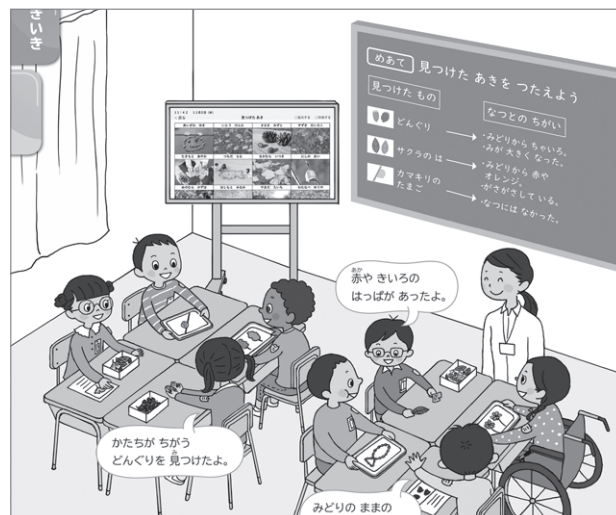


### 教科書紙面でICT活用場面を具体的に示しています。

生活科の活動をより深める・広げるための「1つの道具」として、ICTが有効な場面には、タブレット端末を活用した活動(記録する、整理する、振り返る、発表する等)を例示しています。

#### ICTを活用した場面の具体例

- ・写真や動画で伝え合う様子(上 p.12-13,61,104)
- ・植物の成長過程を写真で比較する様子(上 p.26)
- ・撮影した写真を順番に並べる様子(下 p.25)
- ・撮影した写真に文字をいれる様子(下 p.52)
- ・インターネットで調べる様子(下 p.16) など



上 p.72 (これまでの授業実践に ICT を組み合わせたハイブリッドな授業モデルの例示)

特色  
5

## 「もっと知りたい!」を保障する QR コンテンツ



### ① デジタルたんけんブック (電子ブック)

「生き物図鑑」「調理方法」「防災図鑑」「SDGs」など多様なテーマの資料で、児童の「もっと知りたい!」という意欲に応え、気付きの質が高まるように配慮しています。

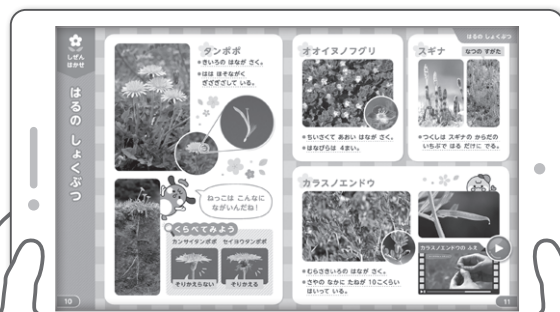
### ② 学びウェブ (ウェブサイト)



紙面にQRコードを掲載し、学習に関連する動画や音声のコンテンツを閲覧できるようにしています。



豊富な資料で  
学びをサポート!





## 2 対照表

図書の構成・内容	教科書上、特に意を用いた点や特色	箇所
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆身近な生活に関わる見方・考え方を十分に生かしながら、主体的・対話的で深い学びを通して、幅広い知識と教養を身に付けられるように配慮しています。(第1号)</li> <li>◆自然災害、交通災害、人的災害の3つの視点から、適切な行動や基本的な知識が身に付くように防災教育・安全教育に関する資料の充実</li> <li>◆教科書全体にわたって、性別や国籍による役割を固定せず、児童一人ひとりが他者を尊重しながら、互いに協力して学びを深めていけるように配慮しています。(第3号)</li> <li>◆上巻では伝統的な遊び、下巻では各地の伝統的な行事を紹介し、地域や我が国の伝統文化への愛着が深まるように配慮しています。(第5号)</li> <li>◆上下巻ともに「がくしゅうずかん」として、学習に関連する様々な資料を掲載し、主体的に学習する態度を養いながら、幅広い知識と教養が身に付けられるように配慮しています。(第1号)</li> </ul>	
上巻	◆「がっこうだいすきいちねんせい」では、入学直後の1年生が主体的に自己を発揮しながら、安心して学校生活を始められるように配慮しています。(第2号)	小寸 p.1-13
	◆「いくぞ!がっこうたんけんたい」では、相手や状況に応じて適切な接し方をするなど、豊かな情操と道徳心を養えるように配慮しています。(第1号)	p.2-19
	◆「わたしのはなをそだてよう」では、身近な植物を継続的に栽培する活動を通して、命のつながりや生命の尊さを実感できるように配慮しています。(第4号)	p.20-33
	◆「なつとなかよし」・「あきとなかよし」・「ふゆとなかよし」では、四季を通じた活動や振り返りを充実させ、自然の不思議さや面白さを感じながら、児童の豊かな情操が養われるように配慮しています。(第1号) (第4号)	p.38-51, 64-83, 94-107
	◆「生きもの大すき」では、身近な生き物を継続して飼育する活動を通して、命のつながりや生命の尊さを実感できるように配慮しています。(第4号)	p.52-63
	◆「じぶんでチャレンジ大さくせん」では、家庭生活の中で、自分の役割を見出し、自分の役割を積極的に果たせるように配慮しています。(第2号)	p.84-93
	◆「もうすぐ2年生」では、ほめたり、共感したりする多様な学習活動を掲載し、1年間の活動を振り返る中で、自身の成長に気付くとともに、互いを認め合うことができるように工夫しています。(第3号)	p.109-117
下巻	◆「わくわくどきどき2年生」では、友達と協力して活動を行う中で、相手のことを考えて計画を立てたり、互いの意見を尊重したりして、自他の敬愛と協力を重んずる態度の養成に配慮しています。(第3号)	p.3-9
	◆「大きくそだてわたしの野さい」では、身近な植物を継続的に栽培する活動を通して、命のつながりや生命の尊さを実感できるように配慮しています。(第4号)	p.12-27
	◆「とび出せ!町のたんけんたい」では、相手や状況に応じて適切な接し方をするなど、豊かな情操と道徳心を養えるように配慮しています。(第1号)	p.28-43
	◆「生きもの大すき大はっ見」では、身近な生き物を継続して飼育する活動を通して、命のつながりや生命の尊さを実感できるように配慮しています。(第4号)	p.44-57
	◆「もっと知りたいたんけんたい」では、地域で働いたり、生活したりしている人と繰り返し関わる活動を通して、その人々への憧れや感謝の気持ちをもつとともに、自分も社会の一員であることを自覚し、自分の夢や将来について考えられるようにするなど、キャリア教育の充実	
	◆「町のすてきつたえたい」では、地域社会の公共物・公共施設に目を向け、正しく安全に、大切に利用できるように配慮しています。(第3号)	p.76-87
	◆「これまでのわたしこれからのわたし」では、自身の成長を多様な視点から振り返る活動を通して、友達と良いところを認め合ったり、自分の価値に気付いたりして、自主及び自律の精神を養うことができるように配慮しています。(第2号)	p.88-97
	◆「みらいにむかって」では、2年間の生活科での学びや出会いを振り返る活動を通して、満足感や達成感を感じ、自信と意欲をもって3年生に進級できるように配慮しています。(第3号)	p.100-109
		小寸 p.1-7

## 3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

## ●ユニバーサルデザインや特別支援教育などへの配慮

色覚の個人差を問わず、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用い、メディア・ユニバーサル・デザイン協会の承認を申請中です。また、本文などの基本的な文字のフォントはUDフォントを採用し、全ての児童の学びやすさを大切にしています。

## ●指導書の充実

教科書をより効果的に活用いただくための冊子(朱註冊子、解説冊子ほか)とデータ(ワークシート)を用意しています。

## ●持続可能な開発目標(SDGs)

地球の問題を自分事として捉えるきっかけとなるよう、下巻 p.114-115 にSDGsをテーマとした資料ページを設定しています。また、さらに詳しく学べるように特設サイト「わくわくSDGs」を用意しています。



# 編 修 趣 意 書

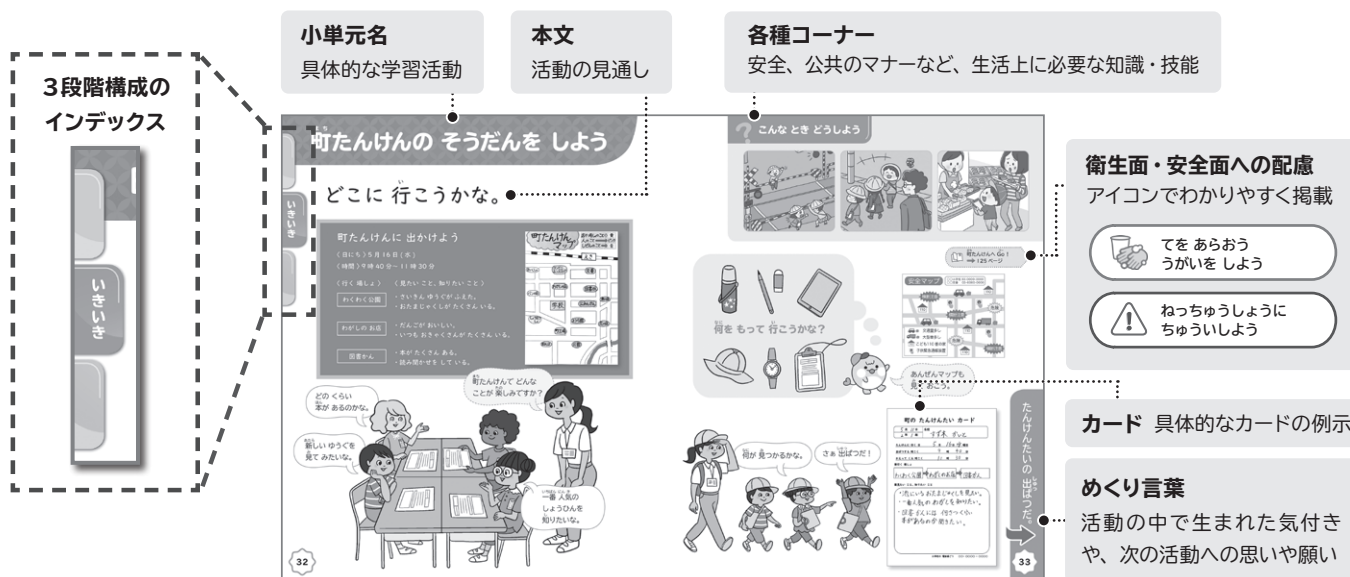
(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-224	小学校	生活	生活	第1、2学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
61 啓林館	生活 129 130	わくわく せいかつ 上 いきいき せいかつ 下		

## 1 編修上特に意を用いた点や特色

### 1 児童の学びやすさ、教師の指導のしやすさに配慮した教科書

単元の流れは、主体的・対話的で深い学びにつながる「わくわく」→「いきいき」→「ぐんぐん」の『3段階構成』で、充実した活動と確かな学びが実現できるように編修しています。また、児童にとっては学びの見通しを、教師にとっては指導計画を立てやすい紙面にするため、各紙面の構成要素は役割と掲載位置を原則として固定しています。



### 2 児童の「思いや願い」を大切にした教科書

活動の中で生まれた児童の“気づき”や“思いや願い”が次の活動につながるように、紙面右下に『めくり言葉』を設定しています。活動が途切れることなく連続して進んでいく展開は、スパイラルに深い学びを実現するのみならず、次の活動への意欲を高め、児童の主体性を育てる一助となります。



下 p.34-37

# 3 生活科の「資質・能力」が育成される教科書

## ① “学びのキーワード”の例示で 気付きの質を高めます。

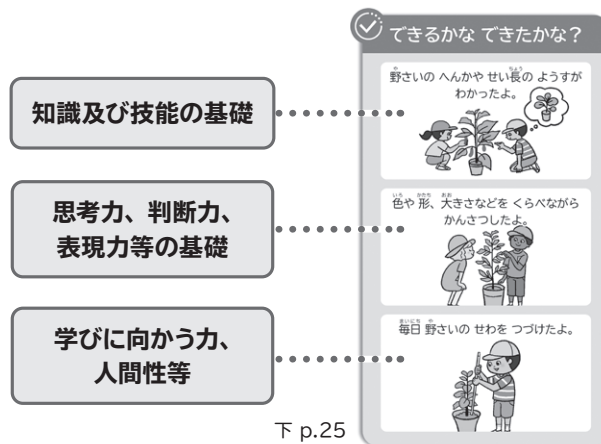
紙面の適所に『学びのキーワード』として、「見付ける」「比べる」「たとえる」「試す」「見通す」「工夫する」などの気付いたことをもとに考えるための多様な学習活動を例示し、児童が思考を働かせ、気付きの質が高まるように配慮しています。



下 p.21

## ② 資質・能力の3つの柱に即した 単元の振り返り

単元末の『できるかな できたかな?』コーナーは、資質・能力の3つの柱で整理し、児童にとっては、自己評価の視点の例になるとともに、教師にとっては、評価の手立てとして、活用できるように工夫しています。



下 p.25

# 4 教師が安心して指導できる教科書

## ① “教室環境”の見える化で 授業計画をサポートします。

児童の気付きを可視化・共有するための ICTの活用や板書の例示、協働的な学びを促す 机のレイアウトなど、授業の参考になるヒントを具体的に示しています。



上 p.12

教室の前で円になって対話する姿の例示

## ② “教師の支援”の見える化で 深い学びを実現します。

児童への「声かけ」がわかる!

児童の思考を促したり、気付きの質を高めたりする教師の声かけや働きかけの例を豊富に示しています。(上 p.38、下 p.24 など)

教師の「立ち振る舞い」がわかる!

児童の目線の高さに合わせて話したり、見守ったりする立ち振る舞いの例を具体的に示しています。(上 p.7、下 p.38 など)

カードや付箋の活用方法がわかる!

児童の思考を深める手立てとして、カードや付箋を利用した学習活動の例を掲載しています。(上 p.113、下 p.81 など)

## ③ 豊富な資料で学びを支えます。

必要に応じて活用できる豊富な資料で、個に応じた指導や理解の程度に応じた指導が行いやすくなります。

デジタルたんけんブック



下 p.58-59 (びっくりずかん)



# 5 すべての児童に寄り添う教科書

～令和の日本型学校教育の構築を目指して～

## 【特別支援教育】

- **特別支援教育の専門家の監修**のもと、すべての児童が支障なく、落ち着いて学習できるように、配色・デザインを工夫しています。
- すべての児童にわかりやすい紙面になるように、小単元名、本文、マーク、カードなどは**定位置に固定**しています。
- 上巻「気持ちをつたえよう (p.126)」では、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりするための**ソーシャルスキルトレーニング**に関連する資料を掲載しています。

## 【多様な家庭環境への配慮】

児童の多様な家庭環境に十分配慮しながら単元を構成し、すべての児童が**安心して学習に取り組める**ように配慮しています。

## 【人権・ジェンダー・福祉】

写真やイラストは、性別によって服装や役割が固定的にならないように配慮するとともに、幼児や高齢者、外国の人、障がいのある方など多様な人々とこだわりなく関わる様子を示しています。

## 【ユニバーサルデザイン】

本文などの基本的な文字のフォントは、**UDフォント**を採用し、視認性と可読性を高めています。また、色覚の個人差を問わず、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用い、メディア・ユニバーサルデザイン協会 (MUD) による認証を申請中です。



## 観点別特色

観点	留意点	該当箇所
教育基本法及び学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法及び学習指導要領に示された目標を達成するため、特に次の3つを重視して編修しました。 (1) 学びが「深まる」教科書 (2) 学びの「つながり」と「広がり」が見える教科書 (3) 児童の「豊かな感性」を育む教科書</li> </ul>	全体
主体的・対話的で深い学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元は、単元導入『わくわく』、主な活動『いきいき』、振り返り『ぐんぐん』の3段階で構成し、単元を通して活動が発展し、主体的・対話的で深い学びの実現ができるよう工夫しています。</li> </ul>	全体
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙面右下の『めくり言葉』で「次の活動にむけての思いや願い」を示すことで、児童の活動の連続性・広がりをサポートし、スパイラルに深い学びが実現できるように工夫しています。</li> <li>・児童の思考を促したり、学習を方向付けたり、気付きの質を高めたりする教師の支援の例をイラストや吹き出しで具体的に掲載しています。</li> </ul>	上 p.7,38,90,101 など 下 p.17,24,68,106 など
知識及び技能の基礎の習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『こんなときどうしよう』や『学びのヒント』などのコーナーで、<b>基本的な生活習慣や生活技能、健康や安全に関する知識が身に付く</b>ように工夫しています。</li> </ul>	上 p.9,27,43,57 など 下 p.19,33,49,65 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『<b>がくしゅうずかん</b> (巻末資料)』では、調べ方や記録の仕方などを示しており、<b>基本的な知識や技能が身に付く</b>よう工夫しています。</li> </ul>	上 p.118-127 下 p.110-128
思考力・判断力・表現力等の基礎の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『<b>びっくりずかん</b>』や『<b>デジタルたんけんブック</b> (QRコンテンツ)』では、児童の知的好奇心や探究心をくすぐる豊富な資料を掲載し、<b>気付きの質を高められる</b>ように工夫しています。</li> </ul>	上 p.18-19,34-35, 50-51,78-83 など 下 p.10-11,58-59, 74-75,98-99 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙面の適所に『<b>学びのキーワード</b>』として「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの気付いたことを基に考えるための多様な学習活動の例を示し、<b>気付きの質が高まる</b>ように配慮しています。</li> <li>・言葉、絵、動作、劇化、ICT 活用など、多様な表現活動や交流活動を掲載し、<b>思考を深め、豊かな表現力が身に付く</b>ように配慮しています。</li> </ul>	上 p.74-75 など 下 p.21,66-67 など 全体
学びに向かう力・人間性等の涵養	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末の『<b>できるかな できたかな?</b>』コーナーでは、学習を振り返り、自らの成長や学びの深まりを実感することで、<b>満足感・成就感</b>などの手応えを感じ、<b>次の活動への安定的で持続的な意欲</b>が育まれるように工夫しています。</li> </ul>	上 p.13,33,46,61 など 下 p.9,25,39,55 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末の『<b>ひろがるきもち</b>』コーナーでは、生活科の学習が日常生活に広がり、児童が<b>自立し生活を豊かにしようとする姿</b>を例示しています。</li> </ul>	上 p.13,33,61,77 など 下 p.9,25,39,55 など
見方・考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全単元を通して、思いや願いの実現に向けて、身近な生活に関わる見方・考え方を十分に生かしながら、いきいきと活動する児童の姿を写真やイラスト、吹き出しで具体的に例示しています。</li> </ul>	全体



指導と評価の 一体化	・単元末の『できるかな できたかな?』コーナーは、資質・能力の3つの柱で整理し、児童にとっては、自己評価の視点の例になるとともに、教師にとっては、評価の手がかりとして、活用できるように工夫しています。	上 p.13,33,46,61 など 下 p.9,25,39,55 など
個別最適な 学びへの配慮	・『がくしゅうずかん(巻末資料)』、『びっくりずかん(ビジュアル図鑑)』、『デジタルたんけんブック(QRコンテンツ)』などの豊富な資料により、必要に応じて個に応じた指導や理解度に合わせた指導が行いやすいように配慮しています。	上 p.118-127 下 p.110-128
協働的な 学びへの配慮	・協働的な学びを促す教室環境の一例として、児童の気付きを可視化・共有するための「ICTの活用」や「板書」、学習場面に応じた「机のレイアウト」などをイラストで表現し、授業作りのヒントを具体的に示しています。	上 p.9,12,72,90 など 下 p.6,20,24,80 など
幼児教育からの 円滑な接続、 スタート カリキュラム	・上巻の巻頭にスタートカリキュラムに関する『すたあとぶっく〜がっこう だいすき いちねんせい〜』単元を設定し、児童が主体的に自己を発揮しながら、安心して学校生活を始められるように配慮しています。	上すたあとぶっく 〔小寸〕 p.1-13
	・架け橋期(5歳児〜小学校1年生)の子どもの学びや育ちを丁寧に扱い、『すたあとぶっく』の冒頭に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」を踏まえた幼児期の写真を掲載することで、児童が自信や意欲・安心感を高めて小学校生活をスタートできるように配慮しています。	上すたあとぶっく 〔小寸〕 p.1-13
	・幼児期における遊びを通じた総合的な学びから、各教科等における学習に円滑に移行できるよう、歌や遊びを取り入れた活動や、生活科を中心とした合科的・関連的な学習活動の例示が充実しています。	上すたあとぶっく 〔小寸〕 p.1-13
幼保小連携	・幼保小の交流活動は、幼児にとっては小学校への期待を高め、児童にとっては自己肯定感を高められるように活動内容を設定し、お互いの学びの場となるように配慮しています。	上 p.76-77, 114-115 など
3年生以降への つながり	・社会科の「社会的な見方・考え方」につながるよう、身近な地域の様子を絵地図に整理する学習活動を設けています。	下 p.32,39,80,87 など
	・「理科の見方・考え方」につながるよう、空気やゴムを使って遊んだり、楽しみながら観察をしたり、自然のすばらしさや季節感を感じたりする学習活動を設けています。	上 p.44-45,74-75 など 下 p.60-73 など
	・総合的な学習の時間の「探究的な見方・考え方」につながるよう、気付いたことをもとに考えたり、友達と協働して思いや願いを実現しようとしていたりする姿を具体的に示しています。	下 p.6,16,92,120 など
	・下巻の巻末『ステップブック〜みらいにむかって〜』では、2年間の生活科を振り返る活動を通して、満足感や達成感を感じ、自信と意欲をもって3年生に進級できるように配慮しています。	下ステップブック 〔小寸〕 p.1-7
合科的・関連的 な指導、 カリキュラム・ マネジメント	・国語科や算数科、音楽科、図画工作科、体育科、道徳科などの他教科等との関連を図った学習活動の場面には『他教科マーク』を表示し、合科的・関連的な指導のカリキュラムを編成しやすく、さらに、それぞれの教科の資質・能力を高められるように工夫しています。	上 p.31,46,60-61 など 下 p.26-27,69 など
キャリア教育	・地域の店や公園などを訪問したり利用したり、そこで働く人や利用する人とふれ合ったりする中で、その人々への憧れや感謝の気持ちをもつとともに、自分の夢や未来について考えることができるよう工夫しています。	上 p.14-17,70-71 下 p.34-37,82-85, 〔小寸〕 p.1-7
多様な家庭環境	・家族単元では、多様な家庭環境に十分に配慮しながら、家族の温かさを実感したり、自分の役割を考えたりできるように工夫しています。	上 p.84-91
	・成長単元では、多様な家庭環境に十分に配慮しながら、自分自身の成長を振り返ることができるように工夫しています。	下 p.100-109
臨時休校等への 配慮、学校外での 学習活動	・『おうちでもっとせいかつか』コーナーでは、臨時休校等が生じた場合や長期休み(夏休み・冬休み等)でも、家庭で生活科の学習活動に取り組めるよう、学習活動の例やワークシートを紹介し、学びを止めない工夫をしています。	上 p.48,93
国際理解、外国 語教育の充実	・上下巻ともに、写真やイラストに外国人児童を設定し、互いに協力して、いきいきと活動する姿を示しています。	全体
1人1台端末 環境への対応	・生活科の活動をより深める・広げるための「1つの道具」として、ICTが有効な場面では、タブレット端末を利用した活動(記録する、整理する、振り返る、発表する等)を、低学年の発達の段階や特性及び生活科の特質に配慮しながら例示しています。	上 p.26,61,72,90 など 下 p.18,25,36,86 など
	・これまでの教育現場の実践にICTを効果的に組み合わせたハイブリッドな授業モデルの一例として、具体的な活動とその活動に適した教室環境をイラストや写真で示しています。	上 p.12,72,104, など 下 p.20,38,86 など
	・紙面に『QRコード』を掲載し、学習の助けになる教材(動画・音声・図鑑・クイズ等)のコンテンツを用意しています。	上 p.26,59,101 など 下 p.14,15,52,73 など

社会に開かれた教育課程、家庭や地域との連携	・家庭との連携が重要な内容には、保護者の方へのメッセージを設け、家庭との連携が深まるように配慮しています。	上 [小寸] p.1,3 など 下 [小寸] p.1-7 など
	・外部人材との連携（地域の人的・物的資源の活用）の例として、児童の生活を支える身近な人々との交流を示しています。	上 p.108 下 p.16,21,34-37 など
伝統や文化に関する教育の充実	・上巻では伝統的な遊びを、下巻では各地の伝統行事を例示し、日本の伝統文化に愛着をもてるように配慮しています。	上 p.108 など 下 p.10,58,74,98 など
道徳教育の充実	・道徳科と生活科の学習の効果が相互に高められるよう、道徳科の学習に関連する紙面が充実しています。	上 p.62-63 など 下 p.26-27 など
防災・安全	・自然災害、交通災害、人的災害の3つの視点から、適切な行動や基本的な知識が身に付くように、防災教育・安全教育に関する資料を充実させています。	上 p.1,127 など 下 p.33,112,125 など
熱中症対策	・気温が高い時期における屋外活動の場面では、『注意マーク』や『ご指導される先生方へのメッセージ』で、熱中症への注意を促しています。	上 p.17,27,39,43 下 p.19,21,23,49
衛生面、感染症対策	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症への対策として、手洗いや換気などの予防策を、イラストとともにわかりやすく示しています。	上 [小寸] p.14-15 下 p.2,111
	・飼育、栽培活動の前後においては、衛生面への注意を促しています。	上 p.20-33,52-61 下 p.12-25,44-55
アレルギー	・飼育単元においては、学習をはじめの前に、動物や昆虫等のアレルギーについて確認できるように配慮しています。	上 p.52 下 p.44
持続可能な開発目標 (SDGs)、環境教育	・環境問題や食糧問題など、地球の問題を自分事として捉えるきっかけとして、自分自身の生活の工夫、自分と自然との関わり方、身近な社会の工夫について考える場面を掲載しています。	下 p.114-115
	・飼育単元では、外来生物であり、地域の生態系を脅かすアメリカザリガニの取り扱いを避けています。	上 p.52-61 下 p.44-57
用紙・印刷・製本	・用紙には、軽くて印刷が鮮明な再生紙を採用しています。	全体
	・印刷には、植物油インキを使用し、環境やアレルギーにも配慮しています。	全体
	・製本は、開きやすいことや紙面が広く見えることに配慮し、「あじろ無線とじ」製本を採用しています。	全体

## 2 対照表

	図書の構成・内容	学習指導要領の内容		該当箇所	配当時数
		主たる内容	関連する内容		
上巻	すたあとぶつく ~がっこう だいすき いちねんせい~	(1)	—	(小寸)p.1-13	6
	いくぞ!がっこう たんけんたい	(1)	(4)	p.2-19	13
	わたしの はなを そだてよう	(7)	(5) (8)	p.20-33	11
	なつと なかよし	(5) (6)	(8)	p.38-51	7
	生きもの 大すき	(7)	(8)	p.52-63	7
	あきと なかよし	(5) (6)	(4) (8)	p.64-83	16
	じぶんで チャレンジ 大きくせん	(2)	(8)	p.84-93	11
	ふゆと なかよし	(5) (6)	(8)	p.94-107	10
	もう すぐ 2年生	(9)	(8)	p.109-117	13
標準時数 102					計 94( 予備 8)

	図書の構成・内容	学習指導要領の内容		該当箇所	配当時数
		主たる内容	関連する内容		
下巻	わくわく どきどき 2年生	(9)	(1) (5)	p.3-9	4
	大きく そだて わたしの 野さい	(7)	(8)	p.12-27	13
	とび出せ!町の たんけんたい	(3) (4)	(8)	p.28-43	10
	生きもの 大すき 大はっ見	(7)	(3) (8)	p.44-57	10
	せかいで ひとつ わたしの おもちゃ	(6)	(8)	p.60-73	13
	もっと 知りたい たんけんたい	(3) (4)	(5) (8)	p.76-87	14
	町の すてき つたえたい	(8)	(3)	p.88-97	12
	これまでの わたし これからの わたし	(9)	(8)	p.100-109	21
	ステップブック ~みらいに むかって~	(9)	(1) ~ (8)	(小寸)p.1-7	—
標準時数 105					計 97( 予備 8)

※学校や地域及び児童の実態に応じた弾力的な学習計画が立てられるように、標準時数よりも余裕をもたせて時間を配当しています。

※下巻「ステップブック~みらいに むかって~」は、資料単元として掲載しているため、配当時間は設けていません。

# 編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-224	小学校	生活	生活	第1、2学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
61 啓林館	生活 129 生活 130	わくわく せいかつ 上 いきいき せいかつ 下		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
<上巻> 102-103	ゆきが ふらない ちいきでも やってみよう	1	生活科第1学年及び第2学年(5)、(6)	1.00
<下巻> 114-115	地きゅうの みらいを 考える	2	生活科第1学年及び第2学年(1)、(2)、(3)	2.00
			合計	3.00

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容(隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む)とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容